フレンテ

大学入学以降（短大、高専、専門学校含む）で、

最もストレスを感じた経験について教えて下さい。(200字以上～500字以内)

私が最もストレスを感じたことはマクドナルドのアルバイト中のお客様からの叱責です。私はその時他店舗からのヘルプに呼ばれ、行ったことのない休日のダイバーシティでアルバイトをしていました。また任された役割も自分の経験のあまりないカウンターで休みなく来店されるお客様と慣れない仕事、話し続けて喉が渇いているのに4時間以上水を一滴も飲めない環境で私の疲労はどんどん溜まっていきました。4時間半ほど働いた時だったと思います。あるお客様が注文を受け終わった後に「声が小せーんだよ。聞こえねーよ」と言われました。その時私は疲れからくるストレスもあったのでしょうが声も聞き取りやすい大きさにしている筈だし、何より一生懸命にやっているのになんだと仕事中に言い返しそうになるほど怒りそうになりました。隣で仕事をしていたマネージャーからは「別に声も小さくないし、態度も悪いわけではなかったから気にしなくていいよ」と言われましたが、悔しかったのでその後今までの1.2倍ぐらい声を大きくしてアルバイトをしました。

大学入学以降（短大、高専、専門学校含む）で、

あなた「らしさ」が最も発揮されたエピソードを教えて下さい。

私らしさは「やろうと思ったことをやり遂げること」です。それが最も発揮されたエピソードはアルバイト先での需給予測の補足です。私がアルバイトをしていたマクドナルドの店舗では需給予測が完全ではなく、そこから出る無駄、規定の時間内に使いきれなくなった食材のゴミが店の経営を圧迫する一因となっていました。そこで私はマネージャーの許可を取り需給予測の補足を行うことにしました。昼などの大量の注文が来て手一杯になってしまうような時でも、5分ごとの注文の傾向、その日に使えるクーポンの割引額や対象商品、前の週や前日の注文の傾向を参考にし、仕事を行いました。その結果、無駄を減らすことに成功し、金額にして1000円程度の無駄を削減することが出来ました。